

火山灰鉱物標本解説

			
<p>石英 quartz (岐阜県高山産) 無色で不規則に割れる。花こう岩などのケイ長質の岩石に含まれる。</p>	<p>斜長石 plagioclase (岐阜県高山産) 白色か灰白色で特定の面で割れやすい(へき開)。ほとんど全ての火成岩に含まれている。</p>	<p>黒雲母 biotite (岐阜県高山産) 黒色か赤茶色で、一定の方向で薄くはがれる。六角板状の形態を示す。</p>	<p>角閃石 hornblende (岐阜県高山産) 黒色か濃い褐色で、長い柱状の形をしている。一定の向きに割れ目ができる。</p>
			
<p>かんらん石 olivine (アリゾナ州サンカルロス産) 透明で薄緑色の鉱物。苦鉄質の火成岩に含まれる。</p>	<p>磁鉄鉱 magnetite (鹿児島県曾於郡産) 黒色で表面が光っている。磁石につく。きれいなものは八面体を示す。</p>	<p>輝石(旧紫蘇輝石) hypersthene (鹿児島県曾於郡産) 濃い褐色で柱状の形態。角閃石よりも透明感がある。</p>	<p>輝石(旧古銅輝石) bronzite (東京都小笠原村父島産) 輝石は、鉄とマグネシウムの比率で色が変わる。鉄に乏しいものは黄緑色。</p>